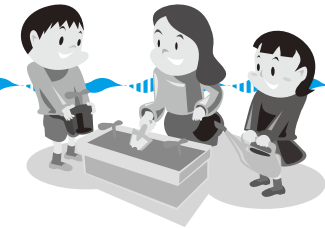


サポプラ通信

[vol.87]

サポプラROOM



「つながり輪2018を終えて」

2月3日(土)にサポプラ交流会「つながり輪」が開催され49名の市民活動、ボランティアを行う仲間が集い、楽しい交流会を催すことが出来ました。

今回はサポプラのまちづくり担い手育成講座を受講した11名が企画運営に参画して下さいました。参加者から新たな仲間とのつながりや気づき・発見につながった交流会であったとの感想をいただきました。サポプラでは今後も市民活動の輪をつないでいきたいと思ひます。



「東日本大震災3.11を忘れない」7年目の誓い

サポプラでは今年も3/1～3/11の間「3.11を忘れないパネル展示」を行いました。東日本大震災の惨事を忘れず犠牲者を悼む気持ちを持ち続け、懸念する「南海トラフ巨大地震」に備えるために！自分ごととするきっかけになればと続けています。

また、名古屋市矢場公園で行われた東日本大震災犠牲者追悼式では寄贈いただいた点火用ライターにより追悼キャンドルに灯火が捧げられました。ありがとうございました。



「補助金を上手に使おう」～皆さんの市民活動を応援します～車座集会報告

3月3日(土)の車座集会に市民公益活動活性化補助金申請を検討されている19名が参加されました。申請の方法や注意点の説明を熱心に聞き、不明点を積極的に質問されていました。また、補助金申請を経験した団体から申請時の苦労話や活用法などのアドバイスもあり、大変有意義な時間となりました。

補助金の申請期間は、4月9日(月)から4月20日(金)迄です。



★告知版★

●へきなん歴史探訪2018バスツアー 4月23日(月)に決定!!

●車座集会「小さな命のメッセージ」～伝え続ける母の想い～

講師 朝倉 三恵さん
日時 5月12日(土) 13:30～15:00
会場 へきなん福祉センターあいくる会議室

●車座集会「商店街活性化とまちづくり」

～商店街がうごく、ひとがあつまると、活性化の何かが見つけられる～
講師 小島 祥次さん
日時 5月22日(火) 13:30～15:00
会場 へきなん福祉センターあいくる会議室

●車座集会「地域の見守り体制づくり」(仮)

～地域における支え合いの姿がはつきりします～
講師 藤野 千秋さん
日時 6月23日(土) 13:30～15:00
会場 へきなん福祉センターあいくる会議室

●スキルアップ講座「へきなん野菜deクッキング」

講師 永井 千春さん
日時 6月9日(土) 13:30～15:30
会場 へきなん福祉センターあいくる調理室

●スキルアップ講座「まちづくり担い手講座」第3弾

～今年も6月より開講(6/24、7/21、8/18、9/15、10/13)受講者募集～

碧南市市民活動センター【サポプラ】

指定管理者：認定特定非営利活動法人愛知ネット

住所 碧南市山神町8丁目35番
へきなん福祉センターあいくる内

電話 0566-42-6561

FAX 0566-42-6571

E-mail info@hekinan-plaza.jp

開館日 火曜日～日曜日

休館日 月曜日(祝祭日の場合はその翌日)

開館時間 9:00～21:00 (日・祝は9:00～17:00)



はななり会

「誰もがふれあえる
「ミニユニティスペースを！」

私達の住む町は独居、夫婦のみのご家族が多く、以前から寂しさを感じておりました。私達もいざ行くと道です。年齢を超えて皆さんが集える場所があればという思いから、誰もが気軽に立ち寄れる「ミニユニティスペース」として、ふれあい処「はななり」を開設しました。私達は高齢の方のみならず、育児に不安を抱えているお父さん・お母さん、年齢・性別関係なく悩みがない方でも気軽に来れる居場所を作り、誰もが寂しい思いをせず心豊かに過ごせる活気あるまちづくりを目指しボランティアスタッフで活動しております。週二日オープンしており、三百円の利用料で誰でも利用することができると気軽に茶をしながらお話しして、いろんな方とふれあいに来ませんか。

団体DATA

はななり会

代表者名	河原 多恵子
活動拠点	ふれあい処「はななり」
活動日時	毎週火曜日・金曜日 10時～16時
会員数	10名
問合せ先	河原 多恵子 0566(57)1292



今月の「がお」

ぶちまゝる

2月15日に荒子町にある「風の井戸」で、児童発達支援施設「ぶちまゝる」の開所式が行われました。発達障害などを抱った未就学児を対象にした通所施設です。福祉の仕事をしてきた藤原直子さんと内木勝也さんが、ここ碧南市で「ぶちまゝる」を立ち上げました。

開所式では、瀬田市長や風の井戸を建設した堀川建設の社長さんらから祝辞が述べられました。たくさんの方が寄せられ、多くの方々から支援を受けて開所するまでにこぎつけられたと、藤原さんからの挨拶もありました。とても和やかな空気が風の井戸の小さな部屋の中に満ち溢れています。

ぶちまゝるは、3月1日から子供たちを迎えています。にぎやかな声が、春の風に乘って風の井戸の素敵なバルコニーから漏れてきます。

ぶちまゝるは、子供たちや不安で悩んでいる親御さんたちと一緒に、いろいろな課題を乗り越えていくこととしていきます。

私たちサポプラも、そんなぶちまゝるさんを、これからもずっと応援していきたいと思ひます。

がんばれ！ぶちまゝる



しゅざい日記